



「ゆずり橋」は、世田谷区内を流れる玉川上水に架かる歩行者専用橋で、架橋にあたっては地域住民と行政側が共同で検討を進め、子供たちが描いた虹の橋などのデザインを取り入れた。

稲田石とレンガタイルなどで修景を施した橋には、水道管をデザインした構造物が多く取り入れられているが、これは橋と並行して水道本管が通っており、江戸時代の水道である玉川上水と現在の水道との出会いの場を考慮してのことである。また、川辺に下りられる親水テラスや夜空に映える星の時計なども、子供たちのアイデアから採用したもので、都市部における憩いの空間を演出している。

橋の名は、ゆずり合いと子孫に橋を譲るといふ意味から命名したもので、車止めの内部はタイムカプセルになっている。

DATA・BOARD ⑦5

- ① 東京都世田谷区大原2丁目18～22番地先
- ② 延長：15.24m、幅員：2.45m
- ③ 星の時計、親水テラス、照明灯、タイムカプセルほか
- ④ 鉄筋コンクリート、稲田石、鑄鉄、レンガタイル、植栽ほか

